

# Inclusion インクルージョン 温くるーじょん

## ○3学期期末考査、そして「3年生0学期」へ

いよいよ、高校2年生として最後の定期考査を迎えます。目の前の考査に全力で取り組み、「今の自分にできるベスト」を尽くしてください。

そして、この期末考査が終わった瞬間から、皆さんは「3年生0学期」に入ります。4月までのこの期間は、登校日が少なく比較的自由な時間が多いため、受験生活の中でも特に差がつく大切な時期です。ここで動き出せた人は、3年生になってからの学習が大きく伸びていきます。

0学期に必要なのは、完璧な勉強ではありません。毎日机に向かう習慣をつくること、苦手と向き合うこと、そして「この一年でどこまで行きたいのか」を明確にすることです。これらに取り組むことが、1年後の自分の居場所を決めることになるのです。

部活動や行事で忙しい人も多いでしょう。だからこそ、「時間ができたら」ではなく、「今の生活の中でどうやるか」を考えてみてください。その工夫の積み重ねが、3年生での大きな力になります。

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。期末考査後は、生徒が次のステージへ踏み出すための重要な準備期間となります。前向きに努力しようとする姿勢を、温かく見守っていただければ幸いです。

まずは期末考査に全力で取り組み、その先に続く「3年生0学期」を、自分を伸ばすスタートラインにしてください。(学年主任：張間)

西北地区高校生「みらいを創る」探究活動合同発表会 1/21(水)

主体的に未来を切り拓く高校生による「あおもり創造学」プロジェクト事業成果発表会 2/4(水)

総合的な探究の時間で活動したグループの中から代表が選出され、上記の発表会に参加しました。参加したグループ(テーマ)は以下の通りです。

西北地区合同発表会・・・探究テーマ：「五所川原に光を！」

メンバー：加賀美歩夢・佐藤凜・後藤明莉・古川瑠偉

探究テーマ：「十三湖のシジミの未来を考える」

メンバー：山本一敬・木村幹希・三橋結花

あおもり創造学・・・探究テーマ：「津軽弁を救いたい！～かるたで伝える伝統～」

メンバー：角田陽菜乃・一戸心結・木村文音

※あおもり創造学の発表会は、当初青森市の東奥日報新町ビルで行われる予定でしたが、大雪の影響でオンライン開催となりました。

各発表会において、発表生徒は工夫を凝らしてスライド資料を作成し、堂々と臨むことができていました。参加生徒からの質問も多く挙がり、発表生徒、参加生徒双方向からの意見交換がなされていました。現在、この経験を生かして来年度の個人探究のテーマ設定に取り組んでいます。個人探究は総合型・推薦入試を考えている生徒にとっては、自身の志望理由に直結するものにもなります。それを意識して今後も取り組んで欲しいと思います

次ページに当日の写真をまとめているので、ご覧ください。

○西北地区高校生「みらいを創る」探究活動合同発表会

○主体的に未来を切り拓く高校生による「あおもり創造学」プロジェクト事業成果発表会



## ○台湾訪問研修報告会…1月26日(月)

12月23日～27日までの5日間の日程で台湾を訪問した生徒たちにより研修内容の報告がありました。歴史や食文化など多様な文化に触れるとともに現地学生とも交流し、充実した研修になったようでした。学校ホームページにも当日の様子が紹介されています。そちらも是非ご覧ください。

